

北海道胆振東部地震の犠牲者のみなさんのご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われたみなさんに心よりお見舞い申し上げます

災害救援カンパにご協力をお願いします

振込先 りそな銀行大手支店 普通0006688 大阪府関係職員労働組合

府職の友

FUSYOKU NO TOMO

2081号 2018年9月12日

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/有田 洋明
編集人/小松 康則
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

今こそ 災害に強い自治体 災害時にも対応できる職員体制が重要

台風21号による被害に遭われたみなさんに心よりお見舞い申し上げます。被害に遭われた組合員のみなさんや共済加入組合員は、府職労共済・自治労連共済・個人賠償責任共済の共済金が支払われる場合があります。ご不明な点はお近くの府職労役員または府職労書記局までお問い合わせください。

風水害等共済金の支払い基準

- (1) 全組合員対象 (府職労共済)
 - 自家、借家を問わず組合員が居住している建物の被害 (付属物は対象外)
- (2) 自治労連共済 火災共済加入者対象
 - 契約物件の建物の被害 (損害額10万円を超える額)が生じている場合
 - 建物本体および電気、冷暖房等の付属設備に加えて、日常生活物資が収容されている物置や納屋、同一敷地内の車庫、門・塀 (生垣を除く)等の付属物も対象となります
 - 家財の被害及び、建物の開口部 (窓や戸の閉め忘れ等) から雨・風等の吹き込みによって建物の内部に生じた損害は対象になりません
- (3) 必要書類
 - ①被災状況報告書 (府職労本部よりお送りします)
 - ②被害状況のわかる写真
 - ③見積書
 - ④本来は罹災証明書の提出が必要になりますが、今回は新聞記事等で確認できますので提出は不要です。ただし、半壊以上の場合は罹災証明書が必要です

個人賠償責任共済

個人賠償責任共済は被害者に対して法律上の賠償責任を負わなければならない場合に共済金が支払われます。停めていた自転車が倒れて他人の車等を傷つけたときや自ら所有するものが他人や他人の所有物に損害を与えたときなどが、支払いの対象となります。

個人賠償責任共済は保険会社へ委託している共済ですので、個別の共済金が支払われるかどうかの判断は保険会社の判断となりますので、具体的にご相談ください。

お問合せ 府職労06-6941-3079

豪雨・台風等に対する支払いについて

府職労共済

自治労連共済

個人賠償責任共済



6月18日の大阪北部地震以降、西日本集中豪雨や台風21号に続き、北海道では震度7を記録する北海道胆振東部地震が発生し、この数ヶ月でたくさんの方の命が奪われました。心よりの犠牲となったみなさんのご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われたみなさんにお見舞い申し上げます。

毎年のように大規模な自然災害が発生し、そのたびに多くの命が奪われ、多くの住民が日常生活に大きな制約を受けています。こうしたときこそ自治体が、防災に力を入れるとともに、住民の生活再建のため全力でサポートしなければなりません。しかし、この間の自治体リストラや人員削減の影響で、多くの自治体で職員不足が常態化し、十分な対応ができない事態となっています。

よくしゃべり、よく聞き 楽しく参加できた!

府職労2018地方自治研究集会 「住民と府職員のしゃべり場」を開催

9月1日、府職労2018地方自治研究集会「住民と府職員のしゃべり場—みんなが笑顔になるために!大阪の未来をいっしょに考えよう—」がエル・おおさかで開催され、府職員・住民60人が参加しました。

この集会是府職労と住民団体で構成する実行委員会が主催しました。4つの特別報告とワークショップから構成される初の試みの集会となりました。(2面に続く)



遊歩道

先日の台風21号は、これまで体験したことのない「暴風」に見舞われ、6月に発生した「大阪北部地震」では1923年観測以降初めて府内で震度6弱を記録し、7月の「西日本豪雨」は記録的な大雨が平成最悪の被害をもたらしました。天災は忘れた頃にやってくる。よく言われますが、私たちの日常はこうした災害によっていつも簡単に崩れ去ってしまう危険性を常に抱えているのです。▼ところで、みなさんは自身の住んでいるところの「地名」について考えたことはありますか。場所によっては、新地名が付けられたことによって消えた「旧地名」が存在します。その地名には、土地の地理的や歴史的経緯が表されていることが多いです。「梅田」も元々「埋めた」が由来し、沼地部分を埋め立てたところが現在の「梅田」です。▼自然災害は、いつ私たちの生活を脅かすかわかりません。そのため「備え」をすることも大切ですし、加えて、そもそも出社させないなど、災害を未然に防ぐ取り組みも大切です。「想定外」という言葉で済まない体験をした私たちは、命を守るために「いま」何ができるでしょうか。(つ)